

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.12.22	子育て支援 について	<p>都心ほどではないが、ワンオペ育児が主流になっています。私自身も子育て支援センターを利用していますが、15時までです。夫が残業や夜勤がある家庭が多いと思います。そのため17時頃から22時頃まで開いている支援センターがあるとうれしいです。</p> <p>そしてワンオペ育児で一番大変なのはお風呂です。1回300円くらいで、子どもだけでもお風呂に入れる支援センターがあるといいなと思います。子どもは黄昏泣きがあり、母親が孤独感を感じる時間でもありません。運営費用が決して安くはないと思いますが、子育て世代へより一層の支援をよろしく願います。</p>	<p>いつも子育て支援センターをご利用いただきありがとうございます。</p> <p>子育て支援センターは、子育て中の保護者や、そのご家族が気軽に遊ぶことができる施設で、保護者同士の交流を図ったり、育児相談を受けたりするなど、親子に寄り添う場所として設置しています。施設の開館時間につきましては、子どもの成長に大切な生活リズムを身に付けることを考慮し、子どもが体を動かし、外出できる最適な時間帯としています。</p> <p>開館時間の延長及び入浴サービスを実施する予定はありませんが、子育てに関するイベント等の開催をはじめ、様々な悩みや不安を抱える保護者の話に耳を傾けるなど、引き続き、親の孤独感や不安感を解消できる身近な交流の場として努めてまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>なお、児童館やこどもひろばは、午後5時まで開館していますので、子育て支援センターと合わせてご利用ください。</p> <p>また、ファミリー・サポート・センター、一時保育、ホームスタートなどの子育て支援サービスにつきましては、市ウェブサイトに掲載の「西尾市子育てガイド」をご覧ください。</p> <p>【市ウェブサイト・西尾市子育てガイドURL】  <a href="https://www.city.nishio.aichi.jp/kosodate/shien/1002310.html">https://www.city.nishio.aichi.jp/kosodate/shien/1002310.html</a></p>	家庭児童支援課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.12.15	保健センターの対応、助成金制度について	<p>1 不妊治療助成金について 助成額から高額療養費制度の還付金が引かれてしまいます。高額療養費制度は、自分が支払っている健康保険組合の制度であり、なおかつ不妊治療以外の他病院の支払いも含めた額から還付されているのに、その額を助成金額から引くのは間違っています。還付金の対象が分かる明細を出せばいいと言われましたが、組合はその明細を出してくれません。</p> <p>2 母子手帳交付時の職員の対応 夫の職業を聞かれた際に、会社名を答えたら、「じゃあ夜勤ありますよね」と言われました。総合職のため夜勤はないのですが、市の職員がそのような偏った知識で決めつけた発言をした事について疑問を持ちます。 また、夫が長期で育休を取ってくれるため、私自身が早く働きに出ることができるのですが、その話をしたら職員に爆笑されました。疑問を持った顔をしていたら、「その話はここにいる職員の誰でも同じ反応をします(おそらく爆笑したこと)。西尾市は田舎なので、遅れているんです。そんな人は聞いたことありません」と言われました。政府が男性育休を100%にしようとしているのに、市がそのような対応でよいのでしょうか。</p> <p>3 妊婦電話相談について 妊娠8ヶ月で保健センターからの電話があり、性別が分かっているか聞かれました。なぜ性別を教える必要があるのか疑問でしたが、「まだ不明だ」と伝えたら、「性別が分からないと購入する服が変わる」と言われました。 男女の違いで購入する服は変わりますか。ジェンダーレスで中学、高校の制服すら自由に選べるようになっている時代です。市の職員の発言とは思えません。私自身、産まれてくる子供の服について、女だからピンク、男だから青の服は選ぶつもりはありません。市の職員として、時代のニーズや、社会変化、政府の指針についてきちんと理解した上で業務を行って頂きたいです。</p>	<p>このたびは、母子健康手帳交付時及び妊婦電話相談につきまして、職員の対応により大変ご不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>はじめに、不妊治療助成金について、お答えします。 不妊治療は、令和4年4月から健康保険の対象となったことで、他の疾病と同じく保険給付により賄われることになりました。健康保険では、自分や世帯のひと月あたりの負担額が一定額を越えると高額療養費等が給付され、自己負担が軽減される仕組みになっています。最終的な自己負担額は、医療機関の窓口での負担額から、一定額を超過した分が払い戻される高額療養費等の給付額を差し引いた額となります。</p> <p>不妊治療の助成で、個人が加入する健康保険の高額療養費等の給付額を差し引くことに疑義があるとのことですが、健康保険は、社会全体で医療費を支え合う制度です。子ども医療や障害者医療など公費による助成制度の多くが、高額療養費や付加給付金等の保険給付を優先し、残る自己負担額を助成対象としているところであり、当市の不妊治療費助成も同様の仕組みとなっております。</p> <p>不妊治療費は、健康保険の対象となったことで、自己負担は大幅に軽減されることになりました。しかしながら、高額になるケースも多いことから、少しでも経済的な負担を軽減できるように市独自の仕組みで助成を行うものでありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>次に、母子健康手帳交付時及び妊婦電話相談での職員の対応について、お答えします。 母子健康手帳交付時には、面談時の緊張を和らげるために、身近な話題を提供する場合があります。今回は、出産後の育児に伴う働き方や休暇について触れさせていただきましたが、先入観を持った考えで対応したことを深く反省しております。また、妊婦電話相談では、母子健康手帳交付の際、既往や現病歴があり体調等の確認をした方が良く判断した方を対象に、体調の確認と出産準備等の内容について、確認をさせていただいております。この時期は、早産のリスクもあるため、安心して出産に臨めるように、新生児の産着や衛生用品等の確認もしているところです。しかしながら、お寄せいただいたご意見のとおり、ジェンダー平等への配慮のない発言であったと深く反省しております。</p> <p>今後、このようなことがないように指導するとともに、誤解を招かないよう市民に寄り添った丁寧な対応に努めてまいります。</p>	健康課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.7.19	室内遊び	<p>西尾市の子育て支援センターをたまに利用しています。先生方も良い人ばかりで、講座も楽しく、とてもいいなと思います。支援センターは、先生との距離も近くアットホームな感じがしてとてもいいのですが、保育園に隣接している施設が多いためか、やはり少し狭いと感じます。</p> <p>また、平日しか利用できないのが残念です。児童館もあるようですが、もう少しきれいで広いといいなと思います。豊橋のこども未来館コニコや浜松こども館のように、室内でも広く、室内遊具もたくさんあり、休日でも利用できる、子どもが思いっきり遊べる公共の施設が欲しいです。西尾市には愛知こどもの国がありますが、西尾市街からは遠いですし、坂道ばかりで疲れてしまいます。西尾市の中心部に、子どもたちが遊べるような大きな室内施設の建設を考えてください。</p>	<p>日頃は、子育て支援センターや児童館をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>子育て支援センターは、保育園やふれあいセンターなど施設内の限られたスペースを利用して運営しているため、利用者が集中すると少し狭く感じられる場合もあるかと思えます。現時点では、拡張や新設の計画はありませんが、併設する施設の改築等の際には、お寄せいただいたご意見を踏まえ検討してまいります。なお、子育て支援センターが開設していない週末や祝日は、児童館をご利用ください。</p> <p>児童館は、経年劣化が進んでいるため、補修しながら施設の環境を安全、快適かつ衛生的に保ち、安心してご利用いただけるよう維持管理に努めています。ご利用の際に何かお気づきの点があれば、ご連絡ください。</p> <p>室内で子ども達が思いっきり遊ぶことができる公共施設の建設につきましては、今後、西尾城跡地の南側にある西尾公園テニスコートを移転し、その跡地に「生涯学習センター(仮称)」を建設する予定です。建設計画では、施設内に乳幼児から小学校低学年までの子ども達が利用できる約500㎡の遊び場を設置する予定です。なお、開所予定は、令和9年度となっています。</p>	子育て支援課 家庭児童支援課
R5.3.23	矢田保育園の4月のスケジュールについて	矢田保育園の次月のスケジュール告知が遅いため、仕事のシフトが組めません。	<p>このたびは、仕事のシフトを組む時期とスケジュール告知のタイミングが合わずご迷惑をおかけしました。</p> <p>保育園の保護者参加のスケジュールにつきましては、年間行事計画として年度始めの入園式(進級説明会)の日に配布し、お知らせしております。また、毎月発行の園だよりには、次月の保護者参加の行事予定や変更・追加した行事の日時について掲載しています。</p> <p>令和5年4月に保護者の方に参加いただく行事は、入園式・進級説明会・父母の会総会がありますが、その日時については、2月24日付けの園だより(3月号)でお知らせをいたしました。</p> <p>個々のご事情もあるかと思えますので、あらかじめ早めにお知りになりたい場合は、お手数をおかけしますが直接園へお問合せいただきますようお願いいたします。</p>	保育課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R5.2.6	楠村町の保 育園移転に ついて	<p>平坂保育園の楠村町への移転については、まだ確実ではないという話と、確実だという話の両方聞きます。</p> <p>町内会のアンケートで、少なくとも自分の班は、移転反対の意見が圧倒的多数です。</p> <p>それでも移転はするのですか。町民及び市民の声は届いていますか。</p> <p>今後の進め方が全く不透明ですので、市ホームページ以外で広く開示するとともに、各戸に郵送するなどの方法で伝えてください。</p>	<p>平坂保育園の移転に関しまして、市からの説明が不十分であったため、●●様を始め地域の皆様にご心配をお掛けしておりますこと、誠に申し訳ございません。</p> <p>平坂保育園の移転につきましては、令和2年9月24日に平坂小学校区町内会及び平坂保育園父母の会から、平坂保育園は老朽化が著しく、また、現在の場所では狭いため、移転を含めて検討して欲しいという要望書が提出されました。</p> <p>要望書の提出を受けまして、市は内部及び平坂保育園運営事業者とで検討を重ね、西尾天神前土地区画整理事業地内への移転することとし、計画を進めてきましたが、予算確保の目途など不確定要素がある中での外部への公表を控えさせていただいております。</p> <p>この度、令和5年3月議会において、施政方針や令和5年度予算を外部に発表できることとなりましたので、ご理解ください。</p> <p>現在、令和5年4月から5月中を目途に、地域の皆さまのご意見をお聴きする機会を設けるための準備を進めております。移転に伴う今後のスケジュール等につきましては、チラシを作成し、楠村町全体に回覧または全戸配布するなどの方法で、事業内容の周知に努めてまいります。</p> <p>少子化対策の一環である子育て支援は、国においても最重要課題として挙げられているところであり、将来を担う子どもたちのため、西尾市の子育てをする環境の整備に、地域の皆様のご理解とご協力をいただきますよう切にお願いいたします。</p>	保育課
R4.6.17	子育て支援 センターいっ しきについて	<p>西尾市内の子育て支援センターをいつも利用しています。</p> <p>子育て支援センターいっしきは、おもちゃの数も充分にあり、手作りおもちゃもたくさんあり、広さもあって、子どもがとても満足して遊んでいます。おもちゃを定期的に入れ替えていて、何度来ても飽きることなく遊べます。</p> <p>さらに、先生達も明るく、雰囲気も良いので気軽に話せます。帰る前に先生と体操や手遊び、ペープサートなど盛りだくさんで、子どもがいつも楽しみにしています。親も楽しいです。家でも先生とやった体操や手遊びを一緒にやっています。</p> <p>自宅から少し距離はありますが、これからも利用させていただきます。先生達、いつも楽しい時間をありがとうございます。</p>	回答不要のご意見	家庭児童支援課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R4.6.1	不妊治療について	<p>不妊治療の助成金について、基本的に43歳以下の方でないとならば妊娠の着床率が高くないので貰えないことは承知していますが、海外での卵子提供での治療ならば着床率が70%で、かなりの確率で妊娠することができます。それが例え閉経している女性でもです。</p> <p>卵子提供してでも妊娠したいと願う夫婦は、既にかなり高額な代金を支払って不妊治療をしていると思います。卵子提供は海外でしかできない上に、およそ600万円かかります。</p> <p>西尾市がどこの市町村よりも早く、特別枠などで助成金制度を行ってはいらないでしょうか？かなり切実に思っています。</p>	<p>不妊治療の助成につきましては、国の方針を参考に、また西尾市でも総合的な効果を検討したうえで、補助内容を決めています。</p> <p>令和4年4月から不妊治療が保険適用となり、西尾市では独自の助成として人工授精等の一般不妊治療費と、体外受精等の生殖補助医療費等に要した費用の一部の助成を行っていますが、保険適用の自己負担分と国が認めた先進医療の一部を補助するものです。</p> <p>不妊治療は治療期間が長期にわたることも多く、心身のみならず経済的な負担もあるため、不妊治療を必要とする多くの方への一助になればと考えております。</p> <p>今回のご要望は保険適用外である上に、国が認めている助成の対象外の内容となり、補助に関して現在のところ考えておりませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	健康課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R4.5.23	少子化対策 について	<p>兵庫県明石市では医療費は18歳まで全員無料、給食費は中学生完 全無料、第2子以降の保育料は全員無料、遊び場は親子とも利用料無 料、おむつも満1歳まで無料となっているそうです。所得制限も無しに。 そしてその政策のおかげで人口、税収も増えているそうです。さらに 明石市周辺の自治体も最近ではそのような政策を取り入れ始めてい るようです。</p> <p>昨年、我が家に第一子が誕生してよく分かったのは、西尾市は子育 てしやすい街ではないということです。西尾市でも明石市と同じとは言 わないまでも近い政策を取り入れてはどうでしょうか？</p> <p>こういう政策はなるべく早く始めた自治体が周辺よりも有利になりま す。できない理由はいくらでもあるかもしれないですが、どうやったらで きるか考えることが重要だと思います。</p> <p>少子化だけが理由ではないですが、すでに日本は貧しい国になって しまいました。少子化がこのまま続けばいずれ西尾市は消滅します。 それくらいの危機感を持って対策すべき事案だと思っています。</p>	<p>子どもへの医療費助成につきましては、西尾市では令和4年4月よ り、これまで中学3年生年度末までの方を対象としていた子ども医療費 助成を18歳年度末までの高校生世代の方の入院医療費まで拡大した ところ です。</p> <p>高校生世代の方の通院医療費の無料化については現時点では予定 していませんが、今後も限られた財源を有効活用し、必要な施策を見 極めながら医療福祉サービスの充実に努めてまいりますのでご理解を お願いいたします。</p> <p>少子化対策につきまして、健康課では安心して妊娠・出産・育児がで きるよう、妊産婦や乳幼児健診の充実や相談しやすい体制を作り、誰 もが困ることのない支援をするため、子育て世代包括支援センターの 設置をしています。</p> <p>中でも不妊治療費の助成については、以前より注力して実施して来 ましたが、令和4年4月から不妊治療が保険適用になったことに伴い 内容を変更し、独自の助成を継続して行っております。</p> <p>内容は人工授精等の一般不妊治療費と体外受精等の生殖補助医 療費等に要した費用の一部を助成するものです。</p> <p>治療内容により助成額が異なりますが、不妊治療は治療期間が長期 にわたることも多く、心身のみならず経済的な負担もあるため、少子化 対策の一助になればと考えております。</p> <p>子育て支援課における西尾市独自の少子化対策としましては、次世 代を担う子どもの誕生を祝福し、本市においてお子さんを出産した世 帯に対して出産祝い金として「西尾すこやか祝い金」を支給しておりま す。</p> <p>第2子以降の保育料の無料化につきましては、現在のところ実施する 予定はございませんが、子育て世帯の負担軽減策としまして、第3子 以降の保育料の無償化や、3歳以上の園児の主食代を無料とする西 尾市独自の施策を行っております。</p> <p>ファミリー・サポート・センターでは会員相互の援助活動により小学生 以下の子どもの預かりや送迎などを行っていますが、令和4年4月か ら利用料の補助制度を始めました。なお、対象世帯は、市町村民税非 課税や就学前の多胎児を養育しているなどの要件がありますので、ご 了承ください。</p>	<p>保険年金課 健康課 子育て支援課 保育課 家庭児童支援課</p>

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R4.5.2	子育て支援 について	非課税の対象ではなくても、それに近い所得状況の人が沢山います。反対に、母子家庭で収入が多い人がいるのに、母子家庭だけが得しているため、子育て支援策をきちんと見直して欲しいです。	母子家庭などひとり親家庭に対する経済的な支援として、児童扶養手当(国)、愛知県遺児手当、西尾市遺児手当があり、法律や条例により支給条件や支給金額などが細かく定められています。市としては、各手当の制度にしたがい、適正な申請があった場合、定められた手順で支給事務を行っておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。 また、ひとり親家庭の自立支援のための国の制度として、ひとり親家庭の方が就職に役立つ資格取得のために各種講座を受講した場合や養成機関で修業した場合に給付金を支給しています。給付金の支給には、国の定める所得制限額が設定されておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。	子育て支援課 家庭児童支援課
R4.2.7	入園前健康 診査の案内 について	2月1日付けで、令和4年度入園前健康診断のご案内が届きました。日程は2月17日です。そもそも、夫婦共働きのため保育園に預けなければいけない環境で、急に平日に来いと言われても行けません。最低でも1ヶ月前に通知が来なければ休むことができません。一人で仕事をしているわけではありません。	このたびは、入園説明会のご案内が遅くなりご迷惑をお掛けいたしました。 4月1日からの入園決定通知につきましては、毎年2月上旬に保育課から発送しておりますが、入園説明会の開催日時は、入園前健康診断を同日に実施するため、各園において園医と調整した上で決定し、ご案内しております。 ご都合がつかない場合は、個別に対応することもできますので、直接、園にご相談くださるようお願いいたします。	保育課
R4.1.31	保育園、児童 クラブの 就労証明書	年少児と小学1年生の子どもがいます。就労証明書を保育園入園前に1通、入園後にまた1通、児童クラブの短期入会申込みのたびに1通ずつ提出するように言われました。明らかに多すぎます。その都度、事業主に頭を下げてお願いしている身にもなってください。雇用関係が悪化しそうです。紙の無駄遣い、税金の無駄遣いとも思います。勤務先、勤務時間に変更が無い場合は必要ないと思います。せめて合わせて年1回にして欲しいです。	このたびは、保育園入園と児童クラブ短期入会に係る書類につきまして、ご面倒をお掛けしております。 保育園入園及び児童クラブへの入会に必要な就労証明書につきましては、それぞれで確認すべき事項が異なることから、別々で就労証明書をご提出いただいております。 保育園は、保育の必要性を認定するため、入園申込時及び毎年1回の現況調査時には、確認書類として就労証明書等を提出していただくよう「子ども・子育て支援法」で定められています。これ以外にも、就労先や就労時間等の申請内容に変更が生じた場合にも提出が必要です。度々のご提出となる場合がございますが、ご理解くださるようお願いいたします。 また、児童クラブの短期入会申込みにつきましては、保護者や事業主の方々のご負担を少しでも軽減するため、就労状況の変更等がなければ就労証明書の提出が年度内で1回とすることができるように検討してまいります。	保育課 子育て支援課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R4.1.13	特別給付金 について	<p>子育て世代への臨時特別給付金ですが、なぜ西尾市は年収950万円以上の家庭には給付しないのですか。他の市町村では平等にということで、市町村の負担で全世帯に給付したところが多いです。</p> <p>西尾市では税金も収入に関係なく平等ですか。違いますよね。市民税は収入に応じて支払っています。なのに、なぜ給付は平等ではないのでしょうか。そもそも議題に上がっていますか。何もホームページ等で説明すらないのはなぜですか。このような不平等はありますか。給付されない世帯は減税してくれますか。このように思っている人がどれだけいるのか知っていますか。給付されない世帯が納得のいく回答をお願いします。</p>	<p>子育て世帯への臨時特別給付金につきましては、おっしゃられることはもっともなことで、不公平感を持たれている方が多数おられることや、一部の自治体において、独自で給付金の支給を行う動きがあることは十分承知しております。</p> <p>しかしながら、今回の給付金は、新型コロナウイルス感染症に対する緊急支援として国が実施するもので、支給要件や所得制限については、一刻も早く支給するという観点から国が決定したものです。</p> <p>市といたしましては、現段階では特別な措置を行うことは考えておりませんが、長引くコロナ禍において、限られた財源の中で最大の効果が発揮できるよう市政運営に取り組んでまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p>	子育て支援課
R3.10.11	育休退園	<p>育休取得時の保育に関するお願いです。名古屋市や碧南市など自治体により継続通園ができる市もある中、西尾市では、現状3歳児未満は退園となってしまいます。</p> <p>働きながら子育てができる、安心して子供が産めるという事は、共働き世帯が多い今の時代の少子化対策になると思います。そして親から離れて頑張って園生活に慣れた子供が、自治体の制度の違いによって退園、入園を繰り返して振り回される事は、低年齢児の発達環境にも大きな変化を与えてしまうと思います。さらに育休明けの保育園への再入園の確約もないため、働く女性にとっては育休明けの社会復帰への不安しかありません。ただ、保育の公平性もあるでしょうから、せめて碧南市のように生まれる子が満1歳に達する日の属する月の月末まで継続入所可にしてもらえると安心して出産、育休、復職ができます。どうか制度の改正をよろしくお願いいたします。</p>	<p>西尾市では、ご承知のとおり、第2子以降のお子さんを出産し育児休業に入られる場合、3歳未満児は出産日の8週後の月末日で退園していただいております。これは、ご家庭での保育が可能と考えられること、また、3歳未満児の入園希望者が増加し続けており、受け入れ枠が不足している状況にあり、生まれた子が1歳になる月まで在園可能とするといった対応をとらせていただくことが困難なためでございます。そのため、現状の制度変更は考えておりませんので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>3歳児未満の入園希望者の増加の対応につきましては、引き続き施設の整備等に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。</p>	保育課

出産・子育て

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R3.8.2	幼稚園、保育園への英語講師派遣について	<p>東郷町の5つの保育園でネイティブ英語講師のレッスンが週に2日、4月から始まっているとのニュースを見ました。ぜひ、西尾市の公立幼稚園、保育園でも週に1回でもいいので、ネイティブ英語講師を派遣してほしいです。幼児期からの英語との触れ合いはとても大切だと思っており、また、西尾市の国際化にも重要だと思います。西尾市は国際色豊かな素晴らしい市だと思っています。さらなる発展のためにもよろしくをお願いします。</p>	<p>保育園、幼稚園では、国からの指針や要領に基づき保育を行っています。その中では、具体的に英語という内容ではなく、子ども達が日本の伝統行事や遊びに親しんだり、異なる文化に触れる活動に親しんだりすることが大切であると示されています。</p> <p>市内には、英語教育を取り入れている民間園もございますが、公立園では、外国籍の園児と一緒に生活する中で文化の違いを感じる大切な体験をするとともに、世界に関する絵本や紙芝居を見たり、時には英語や他国の言葉を使った歌や遊びを楽しんだりするなど、幼児期に必要な豊かな経験をさせることを心掛けています。</p> <p>ご意見のように、幼児期から英語と触れ合うことで、英語に対する抵抗感を持ちにくい、リスニング力が鍛えられる、多様性が身に付くとも言われていることから、英語教育は必要であるというお考えもあるかと思えます。一方で、英語と日本語を混同してしまい、正しい日本語でのコミュニケーションに支障を来したり、論理的思考力が身に付きにくいとも言われていることから、現時点では、公立園において英語教育を行うことは考えておりません。</p> <p>本市では、子ども達が主体的に環境に関わり、試したり考えたりなど試行錯誤を繰り返すことによって自主性や自発性を伸ばし、健全な心身が育まれる保育を心掛けています。情勢に応じて最善の保育環境を研究してまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p>	保育課
R3.5.17	3人乗り自転車の貸し出しについて	<p>公立園、私立園に関わらず、3人乗り自転車の貸し出しを行ってほしいです。旧西野町保育園で貸し出してもらっていましたが、私立になったので借りられなくなりました。</p> <p>短い期間の利用ですので、貸し出しを行ってもらえると大変ありがたいです。子育てしやすい西尾市のために検討をお願いします。</p>	<p>3人乗り自転車につきましては、現在、一部の公立園と市役所にて貸し出しを行っておりますが、公立、私立に関わらず、利用率や経費等を勘案いたしまして、新たに貸出用自転車を配置する予定はございませんので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>なお、市役所に貸出用として2台あり、お申込みをいただいた方から随時、貸し出しを行っております。貸し出しを希望される場合は、子育て支援課までお問い合わせください。</p>	子育て支援課